

公益社団法人 仙台青年会議所
2025年度基本計画

<基本理念>

—スローガン—

L e a d T h e W a y
～勇気と信念が仙台を創る～

<基本方針>

01. 多様な主体との共創を基軸とする持続可能な仙台の創造
02. 創造的で発展的な仙台の未来に向けて果敢に挑戦する青少年の育成
03. 持続可能な仙台の創造に向けて率先して行動する人財の育成

<基本計画>

01. 第56回仙台七夕花火祭の企画と実施及び検証
02. 多様な主体と共に持続可能な仙台の実現に向けた事業の企画と実施及び検証
03. 創造的で発展的な仙台の実現に向けた子どものチャレンジ精神を育む事業の企画と実施及び検証
04. 組織基盤の確立に向けて有機的に発展し続ける会員拡大方法の企画と実施及び検証
05. 次代の地域を牽引する新入会員の研修及び育成事業の企画と実施及び検証
06. 持続可能な仙台の実現に向けて率先して行動する会員の能力を開発する企画と実施及び検証
07. 広報媒体を活用した組織の社会的価値を向上する企画と実施及び検証
08. 会員間連携の推進及び姉妹LOM関連の交流事業の企画と実施及び検証
09. LOM中期ビジョン2026の達成に向けた計画と準備
10. 今後のLOMビジョンの策定に向けた検討
11. 各種大会における会員交流事業の企画と実施及び検証
12. 出向者の支援
13. 基本方針に基づき各委員会を通じて行う事業

公益社団法人 仙台青年会議所 2025年度	
七夕花火祭特別委員会	
特別委員長予定者 川口 潤	
設置背景	多様な価値観が共存する現代において、地域の文化や歴史に深く根ざした事業から、市民が主体性を持ち地域活性化に取り組むことができれば、持続的な仙台の発展に繋がります。私たちは、地域の課題解決に対し強い責任感を持つ組織として、関係各所との連携と仙台を想い行動する市民との協働のもと、将来にわたって地域に発展を齎す運動を展開し続ける必要があります。
設置目的 (達成すべき姿)	仙台を愛し誇りに思う市民と共に運動を展開してきた私たちは、関係各所との連携と未来に希望を持つ市民との協働のもと、積極果敢に行動を起こすリーダーとして、持続的に発展し続ける仙台の未来への道を切り拓きます。
運動計画	<p>1. 新年式典・新春名刺交換会の企画と実施及び検証【第1回例会（1月例会）】 (地域の課題解決に向けた効果的な運動を展開するために、参加者に前年度の事業報告と本年度展開する運動の方向性を発信し、メンバーとの交流からJC運動への共感を得ることで、関係各所との強固な連携体制を構築します。)</p> <p>2. 例会の企画と実施及び検証【第7回例会（7月例会）】 (安心・安全かつクリーンな仙台七夕花火祭を開催するために、雑踏事故の危険性を理解し、警備やクリーン活動における役割や手法を学ぶとともに、関係各所からの協力を得ることで、自覚を持ち主体的に行動する意識と団結力を高めます。)</p> <p>3. 第56回仙台七夕花火祭の企画と実施及び検証【第8回例会（8月公開例会）】 (地域愛と未来への希望が溢れる仙台を創造するために、市民が仙台七夕花火祭に関わる機会を増やし、幅広く注目を集める仙台七夕花火祭を市民と共に創ることで、市民の仙台への関心を高めるとともに、メンバー一人ひとりの仙台に対する貢献意欲を高めます。)</p> <p>4. 仙台七夕花火祭検討委員会の設置及び運営 (将来にわたって地域に必要とされる運動を構築するために、仙台七夕花火祭の課題について調査結果をもとに協議し、関係各所とも仙台七夕花火祭の実施可否を含めた将来の方向性について真摯に検討することで、2026年度以降の運動展開の方向性を確立します。)</p>

持続可能な仙台創造委員会 VER20

公益社団法人 仙台青年会議所 2025年度	
事業室 持続可能な 仙台 創造委員会	
委員長予定者 佐々木 直貴	
設 置 背 景	オンライン化や技術進歩によって社会環境が急激に変化し、地方創生が重視される中、仙台市では市民協働を通じた地域連携基盤の確立が求められています。私たちは、市民主導による持続的な 仙台 の実現に向けた意識変革から課題解決におけるグローバルな視野と日常的な行動変容が齋され、組織が描く 仙台 の未来への指針のもと、推進パートナーとの連携確立による運動推進力を高めていく必要があります。
設 置 目 的 (達成すべき姿)	多様な主体と持続可能な 仙台 を共創するリーダーとなった私たちは、主体的に地域の鼓動を高める市民と共に、活発で暮らしやすい 仙台 の未来への道を切り拓きます。
運 動 計 画	<p>1. 例会の企画と実施及び検証【第6回例会（6月公開例会）】 (地域共創の 仙台 づくりに向けた基盤を築くために、グローバルな視点からのSDGsに対する認識と、地域の課題解決が自身の充実した生活に繋がる理解を深めるとともに、身近な生活におけるSDGs習慣化行動計画を作成し、行動継続に向けた共有の機会を創出することによって、持続的な 仙台 づくりに主体者として参画する意識を高めます。)</p> <p>2. 持続可能な 仙台 の創造に向けた事業の企画と実施及び検証 (市民主体の持続可能な 仙台 を創造するために、多様な主体と共にSDGsの実践と国際的な課題や取組みを共有し、広い視野のもと地域課題に対しての当事者意識を持つ機会を創出することで、市民一人ひとりが国際社会の一員として地域社会を担っていく意識と、 仙台 の未来を共創する行動力を高めます。)</p> <p>3. LOM中期ビジョン2026の達成に向けた事業開催ガイドラインの策定及び関係各所との連携基盤の構築 (地域共創で発展し続ける 仙台 を実現するために、パートナーシップを基にしたJC運動伝播の指針を策定し、推進パートナーとの連携を強化することで、JC運動の推進力を高めます。)</p>

果敢に挑戦する子ども育成委員会 V E R 3 1

公益社団法人 仙台青年会議所 2025年度 事業室 果敢に挑戦する子ども育成委員会 委員長予定者 片平 和	
設置背景 <p>教育のデジタル化が定着していく過程で、対面交流の重要性を認識する仙台市では、社会との関わりや自尊心の向上が必要とされる中、自身の可能性を拓げる機会を見定め、意欲的な行動力を備えた子どもたちの育成が求められています。私たちは次代の仙台の未来を切り拓く子どもたちの育成に貢献する組織として、困難な状況でも前向きに取り組む姿勢のもと、自らの可能性を信じる強い意志を育む環境を構築する必要があります。</p>	
設置目的 (達成すべき姿)	子どもたちが自らの可能性を認識し、自身の目標達成に向けて歩み続ける機会を創出した私たちは、多様な主体と共に新たな状況に立ち向かう気概と、自身を信じ行動に移すことのできる環境のもと、変化に合わせ柔軟な思考を備え、達成まで挑戦し続ける子どもたちと共に、未来への道を切り拓きます。
運動計画	1. 果敢に挑戦する子どもの育成に向けた事業の企画と実施及び検証 (活気に溢れ成長し続ける仙台を実現するために、行政や企業、教育に関わる多様な主体との協働のもと、子どもたちが未知なる経験に一歩踏み出し、目標達成による成功体験をすることで、将来に向けて挑戦し続ける行動力を育みます。) 2. 例会の企画と実施及び検証【第10回例会(10月公開例会)】 (豊かな未来に向けて意欲的な人財に溢れる仙台となるために、困難な状況や自らの課題に向き合う必要性を学ぶとともに、挑戦することの価値を体感する機会を創出し、自らの可能性を信じることの重要性を伝えることで、自身の強みへの気づきと目標を遂げる意識を高め、子どもたちの挑戦を支援する市民の理解を深めます。)